

令和 6 年度大船渡市社会教育委員定例会議 (書面開催)

1 報告事項

報告第 1 号 令和 6 年度生涯学習事業の実施状況について

2 協議事項

(1) 議案第 1 号 令和 7 年度社会教育関係団体への補助金交付について

(2) 議案第 2 号 令和 7 年度生涯学習事業計画（案）について

大船渡市社会教育委員名簿

任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日

No.	氏 名	区 分	所 属 等	備 考
1	鈴 木 直 樹	学識経験者		
2	鎌 田 志穂子	学識経験者		
3	佐々木 康 人	学識経験者		R 6 . 4 . 23～
4	今 野 利恵子	学識経験者		R 6 . 4 . 23～
5	佐 藤 惟 司	学識経験者	大船渡市地区公民館連絡協議会	
6	藤 原 り つ	学識経験者	大船渡市各種女性団体連絡協議会	R 6 . 4 . 23～
7	水 野 いり子	学識経験者	国際ソロプチミスト大船渡	R 6 . 4 . 23～
8	佐々木 美 穂	学識経験者	大船渡保育会	R 6 . 4 . 23～
9	佐々木 好 子	社会教育関係者	大船渡市地域婦人団体連絡協議会	
10	千 葉 賀 子	社会教育関係者	大船渡市芸術文化協会	R 6 . 4 . 23～
11	迎 山 光	社会教育関係者	大船渡市 P T A 連 合 会	R 6 . 4 . 23～
12	佐 藤 公 枝	家庭教育活動者	大船渡市立公民館運営審議会	R 6 . 4 . 23～
13	高 室 敬	学校教育関係者	赤崎小学校長	R 6 . 4 . 23～
14	村 松 正 博	学校教育関係者	東朋中学校長	R 6 . 4 . 23～

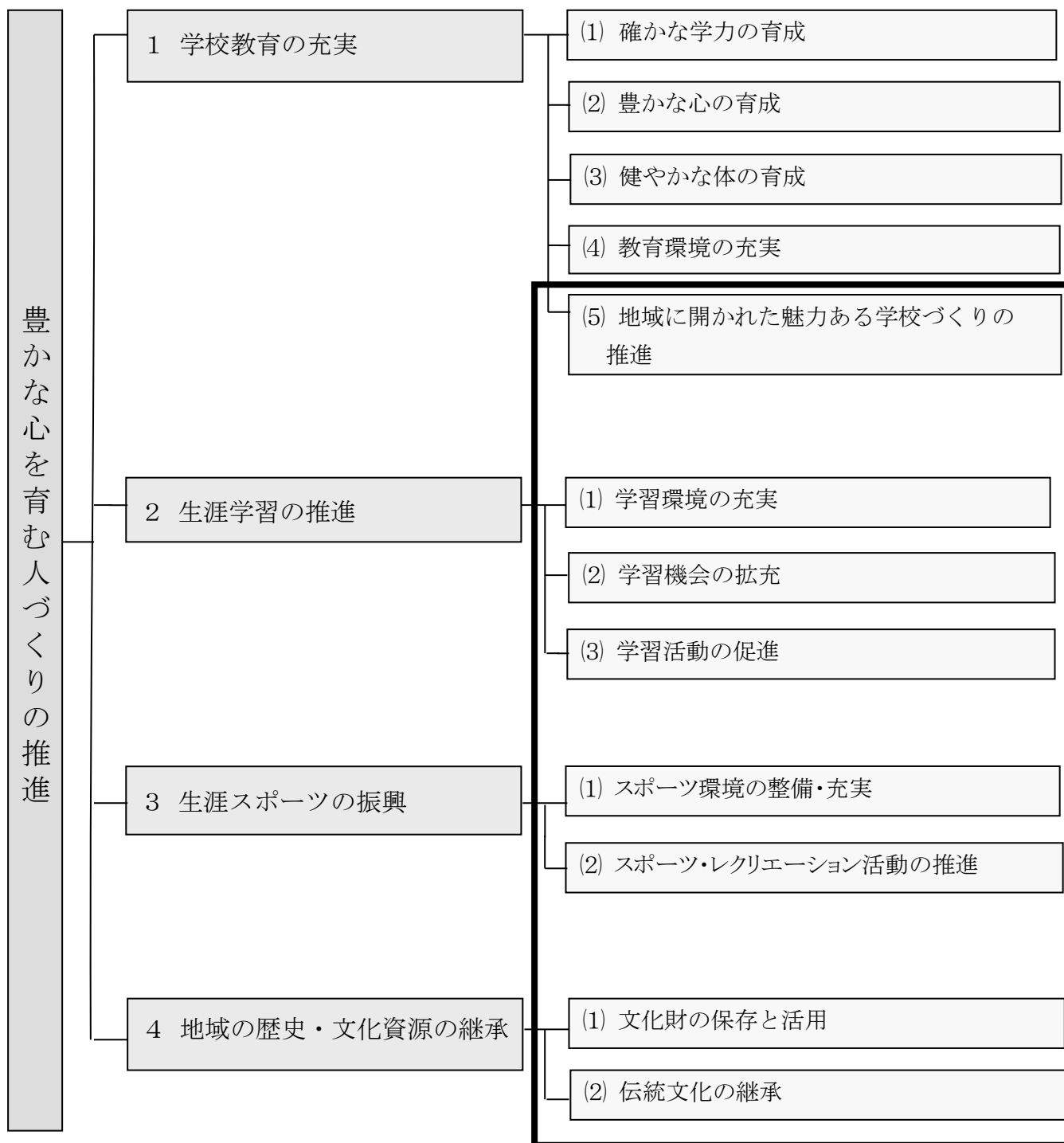
〈順不同〉

大船渡市教育振興基本計画（令和３年度～令和７年度）の体系

【基本方針】

【施策の基本方向】

【基本事業】

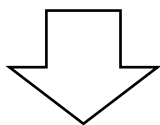


※ 社会教育関連事業

報告第1号 令和6年度生涯学習事業の実施状況について

施策1 学校教育の充実

基本事業 (5)地域に開かれた魅力ある学校づくりの推進	イ 地域学校協働活動等の推進 ・地域学校協働本部を設置し、地域住民の経験等を地域社会に生かし、学校と地域を結びつける人材を育成 ・地域学校協働本部は地域密着型の活動拠点として、学校支援や学習支援など教育活動に参画し、学校を核とした地域づくりを推進 ・地域の協力により多様な体験・活動を充実し、児童生徒が安全に過ごせるように支援		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
地域学校協働本部事業	生涯学習課	通年	スクールガード、地域コーディネーター及び地域ボランティアの配置による学校支援 ・スクールガード【11校に39名配置】 ・地域コーディネーター【13校に11名、生涯学習課に1名配置】 ・学校支援活動地域ボランティア【図書支援14校に16名、金管指導1校に2名配置】 学校運営協議会活動への支援による教育振興運動の推進



施策1 学校教育の充実

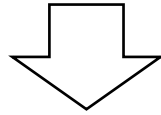
対 象	意 図	成 果 指 標	目標	実 績	
			R7	R4	R5
市内小中学校児童生徒	「知・徳・体」の調和が図られ、人間性豊かに成長する	「学校に行くのが楽しい」と答えた児童の割合（全国学力・学習状況調査）	90.0%	85.1%	83.2%
		「学校に行くのが楽しい」と答えた生徒の割合（全国学力・学習状況調査）	85.0%	83.5%	83.5%
		※R 2は新型コロナウイルス感染症の影響で「全国学力・学習状況調査」を実施せず			
総 括	令和2年度で終了した補助制度（被災者支援総合交付金）に代わり、令和3年度から新たな補助制度（学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金）を活用することで、今年度も地域学校協働本部事業を継続することができた。 スクールガード配置事業においては、スクールガードの配置により、徒歩通学の児童・生徒の登下校時の安全を確保した。 学校支援事業においては、希望のあった13校に地域コーディネーターを配置し、地域住民のより積極的な地域学校協働活動への参画を促した。また、学校のニーズに合わせ、14校に地域ボランティアを配置し、学校支援を実施した。 教育振興運動に係る活動は、学校運営協議会と地域学校協働本部とが一体となって行った。 <課題> ・地域学校協働活動を持続的に推進するための、地域と学校をつなぐコーディネート人材の配置及び地域人材の安定的確保				

施策2 生涯学習の推進

基本事業 (1)学習環境の充実	ア 生涯学習活動の推進 ・社会教育施設や市民文化会館、学校等を活用した生涯学習活動を推進 ・各施設の更なる利用促進 イ 社会教育施設・設備の整備 ・市民の多様なニーズに対応した社会教育施設・設備の充実 ・老朽化した社会教育施設の適切な維持管理 ・生涯学習活動の核となる市立公民館の学習環境の一層の充実 ・地域公民館の新築・改修等に係る支援の実施 ・指定管理者と連携し、市民サービスの向上と効率的・効果的な施設運営を図るとともに、市民の読書傾向等を踏まえ、多分野にわたる蔵書形成（図書館） ・市民への資料の提供や紹介等、レファレンスサービスを充実（図書館） ・国指定文化財や各種資料等の収集・適正な保存を図り、企画展示等による利用促進（博物館）		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
地域社会教育振興事業費補助事業	生涯学習課	4～6月	市内11地区公民館に対して運営費補助金を交付
地域公民館整備事業費補助事業		通年	地域公民館の新築、修繕等に対して補助金を交付
施設の維持管理業務の民間委託	中央公民館	通年	カメラアホール・三陸公民館の維持管理業務を指定管理者に委託
施設・設備の整備		通年	カメラアホール・三陸公民館・地区公民館の施設修繕等 ・カメラアホール洋式トイレ改修 ・大船渡地区公民館体育館屋根改修 ・各地区公民館消防設備修繕
施設・設備の維持管理	生涯学習課 図書館	随時	施設の修繕、各種維持管理業務の委託等 ・空調設備更新
図書館資料の収集、整理保存	図書館	通年	図書館資料の受入・蔵書点検
各種図書館サービスの実施		通年	レファレンスサービス、複写サービス等
施設・設備の維持管理	博物館	通年	施設・設備の修繕、各種維持管理業務の委託、常設展示（荒れ狂う海 津波コーナー東側）改修
基本事業 (2)学習機会の拡充	ア 魅力ある学習プログラムの提供 ・社会の変化に伴う課題や市民の多様なニーズを把握し、魅力ある学習プログラムを提供 ・生涯学習関連情報を収集・周知 イ 世代に応じた講座等の実施 ・子育て世代を対象に、家庭教育や子育てに関するセミナーを開催 ・若者の郷土愛や地域の絆を醸成し、青少年の体験活動などの機会を提供 ・高齢者学級等の充実 ウ 施設の特徴を生かした学びの提供 ＜中央公民館＞ ・連携協定を締結している大学及び地域の各種団体との連携、市民の学習ニーズや地域課題に対応した各種講座の開催 ・学びを支える人材の育成と指導者の充実 ＜図書館＞ ・各世代を対象とした多分野の企画展や講座の企画運営 ・低年齢層を対象とした読み聞かせ会の開催 ・移動図書館車で市内を巡回 ＜博物館＞ ・各分野の企画展や体験ワークショップの開催、市ホームページで収蔵品を公開		

主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
生涯学習情報の提供	各課・館	通年	いきいきカレンダー、市HP・広報紙・LINE・xによる提供
生きがいセミナー	中央公民館	5～12月	高齢者の生きがいや教養の向上に資するため学習会を開催【参加：1,242人（55回開催）】
地区連携講座		6～3月	各地区公民館と連携して、地区住民を対象に生活に役立つ知識や文化・教養、地域課題等に関する学習会を開催【参加：323人（16回開催）】
市民講座		10・11月	大学等と連携し、市民の学習ニーズや地域課題に対応した講座を開催【参加：29人（2回開催）】
家庭教育学級		6～2月	子どもの成長期における家庭や地域が果たす教育的役割や、課題等に関する学習機会を提供（小中学校、こども園等で開催）【参加：743人（7回開催）】
家庭教育学級・英語スクール		6・11月	親子が楽しみながら基礎的な英語を学び、自己肯定感や自立心を高め、社会を生き抜く力を育む機会を提供【参加：34組69人（2回開催）】
青少年体験学習事業		7・9月	子どもたちの自主的な活動の促進と健全育成のため様々な体験学習の機会を提供【参加：21組49人（2回開催）】
市民IT講座		12・1月	IT活用力の強化及びDXの推進を図るため、民間事業者と連携し、初級者向けスマホ講座を開催【参加：139人（18回開催）】
ふるさと教育講座		10～12月	中学校生徒を対象にふるさとに対する愛着心を培い、将来、大船渡に定住してもらえるようにするため、ふるさとの良さや大船渡ならではの産業等についての講座を開催【参加：660人（4回開催）】
おはなしパレード	図書館	通年	未就学児・児童等を対象とした絵本の読み聞かせ等のおはなし会の開催（月2回）
ブックスタート事業		通年	7カ月児健康相談の際、絵本をプレゼントするなど、乳児期からの本と触れ合う機会の提供（毎月）
おたのしみ親子劇場		12月	子どもと保護者を対象とした読書ボランティアと人形劇グループによる公演
図書館資料の展示		通年	読書週間等との連動や、市各部署・各団体等と連携するなど、時宜に応じて多分野にわたる企画図書展等の開催
講座等読書推進関連事業		7・2月	市民ニーズを踏まえた講座等の開催
「読書週間」等連携事業		年2回	「読書週間」「岩手の読書週間」の開催に併せ、連携事業を実施
図書館資料の供用		通年	図書の閲覧、貸出
移動図書館車の巡回		通年	小中学校及び遠隔地住民等への図書館サービスの提供
読書推進事業		通年	指定管理者による読書推進等自主事業の実施
職場体験・見学等の受入	図書館	随時	中学生・高校生等の職場体験の受入、小学生生活科等の見学の受入
	博物館	随時	中学生・高校生の職場体験（7月：1人）、大学生の博物館実習、学校等の団体利用の受入
博物館教育普及事業	博物館	通年	自然観察会（7月：12人）、教員のための博物館の日（7月：16人）、釣針製作会（10月：釣針づくり24人、釣り体験10人）、博物館講座（1月：12人）、博物館スクール（随時：2校77人）

基本事業 (3)学習活動の促進	ア 学習活動の支援 ・生涯学習活動指導者の育成、確保 ・学習成果を生かし自主的な活動ができるよう支援し、学習成果の発表機会を創出 ・地区公民館長や地域公民館長を対象とした研修を実施 ・生涯学習情報紙の発行やインターネットの活用等により、生涯学習情報を発信 ・市民活動団体、高等教育機関や企業等との連携促進		
	イ 文化芸術活動の促進 ・指定管理者制度と連携し、市民サービスの向上と効率的・効果的な施設運営を図る。 ・文化芸術活動の活性化や人材育成を支援し、情報収集・発信を実施 ・新たな参加団体を掘り起こしながら市民芸術祭を実施 ・小・中学校に芸術家などを派遣するなど文化芸術に親しむ機会の充実 ・地区公民館における文化祭の開催を支援 ・各種文化芸術行事の企画・実施に、市民や市民活動団体の参画を促進		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
社会教育関係団体活動支援事業	生涯学習課	4～6月	各種社会教育団体等への補助金（負担金）交付
市民芸術祭		9～11月	各種部門の舞台発表・展示、総合ステージ等を開催
児童生徒芸術文化鑑賞		7月	市内及び住田町の小学5～6年生を対象に「エルコスの祈り（劇団四季ミュージカル）」を開催【鑑賞者数：576人（うち児童510人）】
市民文化会館自主事業		4～3月	クラシックコンサート等、舞台公演を中心に16事業を実施

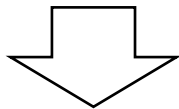


施策2 生涯学習の推進

対 象	意 図	成 果 指 標	目 標	実 績	
			R7	R4	R5
市民	主体的に学ぶことを通じて自己実現を図る	「何らかの生涯学習活動を行った」と答えた市民の割合（市民意識調査）	40.0%	18.3%	19.3%
		「生涯学習活動で学んだ成果を日々の暮らしに役立てている」と答えた市民の割合（市民意識調査）	60.0%	48.1%	53.9%
総 括	アフターコロナにおいて社会全体の行動変容が高まる中、IT講座の人気は依然として高く、図書館図書ICタグ化など、コミュニケーションのデジタル化・オンライン化はより加速する傾向にある。 このような中、主体的に学習に取り組む市民の割合が低いことから、上記を踏まえ、より一層ニーズに応じた学習機会の提供を図る必要がある。 文化芸術活動については、新型コロナウイルス感染症の影響により停滞していた各団体における活動が再開し始め、コロナ禍以前に近い規模で市民芸術祭を開催することができ、市民の創作意欲、活動意欲を高めることができた。 また、市民文化会館自主事業においても、昨年度は中止を余儀なくされた事業が多かったが、今年度は、現在まで計画どおり実施できており、市民の文化芸術の振興と施設の利用促進が図られた。 <課題> ・アフターコロナ以降における公民館主催事業の実施や各施設の利用促進 ・生涯学習環境や情報の充実 ・文化芸術活動の促進のための人材育成				

施策3 生涯スポーツの振興

基本事業 (1)スポーツ環境の整備・充実	・市民が安全かつ気軽にスポーツ・レクリエーションに親しめる環境づくりを推進する。 ・スポーツ施設の適切かつ効率的な運営と利便性の向上を図る。		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
施設整備事業	生涯学習課	11月	赤崎グラウンド誘導案内看板設置
		10～3月	三陸B & G 海洋センタープール解体
		2月	市民体育館バスケットゴール修繕
スポーツ施設等管理運営業務委託		通年	市内スポーツ13施設：（一財）大船渡市スポーツ協会
学校体育施設開放事業		通年	市内小中学校（15校）のグラウンドや体育館を市民に開放
基本事業 (2)スポーツ・レクリエーション活動の推進	・一般財団法人大船渡市スポーツ協会やスポーツ推進委員、学校体育関係団体などと連携して、スポーツ・レクリエーションの推進体制の整備、充実を図るとともに、指導者の養成、確保に努める。 ・ニュースポーツを取り入れた交流会や講演会、教室などを開催するとともに、各種スポーツ大会の開催支援やイベントの誘致などを推進する。 ・各種スポーツ大会などの開催に当たっては、交流人口の拡大にも配慮して取り組む。		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
各種研修会参加事業	生涯学習課	7～11月	気仙地区、岩手県、東北地区及び全国のスポーツ推進委員研修会参加
市民体育大会の開催		6月～	柔道、グラウンド・ゴルフ、テニス、卓球、ゲートボールなど15種目程度の競技を開催
スポーツ教室の開催		5月～	陸上競技やグラウンド・ゴルフ、テニス、柔道のほか、スポーツ体験会など10教室を開催
大船渡新春ロードレース大会の開催		1月	ロードレース大会の事前準備、当日の大会運営補助 令和7年1月12日開催
スポーツ交流推進事業		通年	スポーツ合宿の誘致 大船渡・住田定住自立圏域スポーツ合宿支援補助の活用を周知 ・7/29～7/31盛岡南高校バス部部に64,000円補助 ・8/6～8/9一関修紅高校バレー部に172,000円補助
大船渡アスリート応援団		通年	当応援団公認アスリートに対するSNSを活用した応援のほか、バレーボール教室やプロ野球本拠地球場での協賛試合を開催 ・5/3デンソーテンバレーボール教室開催【参加：県内小・中・高校生8チーム約50人】 ・7/30三陸・大船渡パーフェクトナイター開催【参加：市民観戦事業20席の申込み、シングル6人、ペア7組、計20席分を配付、ZOZOマリンスタジアム入場者数は26,523人】 ・9/2寺澤光介選手出場パリ2024パラリンピック競技大会トライアスロン競技パブリックビューイング開催【参加：一般約80人、スタッフ等約20人】 ・2/8寺澤光介選手講演会開催【参加：一般約85人、スタッフ等約15人】
大船渡ポートサイドバレーボール大会の開催		9月	バレーボール大会の事前準備、当日の大会運営補助 ・9/14～15開催【参加：36チーム360人】
スポーツ推進審議会		年数回	スポーツ推進計画の評価・検証及び今後のスポーツ振興の在り方などについて協議
東京2020オリンピックレガシー継承事業		通年	3x3 OFUNATO CUP、いわてスーパーキッズ選出児童・生徒への支援 ・11/16開催 3x3 OFUNATO CUP バスケットボールクリニック【参加：中学生2団体19人、小学生4団体46人】 ・11/17開催 3x3 OFUNATO CUP【参加：一般6チーム23人、中学生8チーム28人】

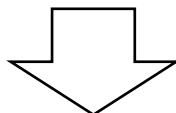


施策3 生涯スポーツの振興

対 象	意 図	成 果 指 標	目 標	実 績	
			R7	R4	R5
市民	生涯にわたってスポーツに親しむ	「日頃から継続して何かスポーツを行っている」と答えた市民の割合（市民意識調査）	19.0%	14.2%	13.2%
		市民一人が一年間にスポーツ施設を利用する回数（生涯学習課業務取得）	8.0回	7.2回	6.8回
		スポーツクラブ等の登録者数（生涯学習課業務取得）	1,300人	1,091人	1,145人
総 括	令和6年度は、9月に大船渡ポートサイドバレーボール大会を、1月には大船渡新春ロードレース大会を開催するなど、諸事業を実施し、生涯スポーツを推進することができた。特に大船渡アスリート応援団事業の一環として実施した、5月のデンソーテンレッドフェニックスを迎えてのバレーボール教室、7月のZOZOマリンスタジアムにおける千葉ロッテマリーンズ主催大船渡市冠協賛試合、9月の寺澤光介選手出場パリ2024パラリンピック競技トライアスロン競技パブリックビューイング、2月の寺澤光介選手講演会の開催については、参加者や関係者から高い評価を得ており、スポーツ振興やシティプロモーションに一定の成果をあげるなど、スポーツを通じたまちづくりの推進において、さらなる振興の可能性を見出すことができた。 スポーツ施設については、大船渡市スポーツ施設整備基本計画に基づき、主要施設を中心に利用形態の把握やニーズ調査などを行い、今後の施設の在り方について検討を深めるとともに、関係団体との意見交換を重ねながら、大船渡市スポーツ施設整備基本計画の中間見直しを進めた。厳しい財政状況の中、整備に係る予算が限られることから、指定管理者と連携し、整備費用の縮減に努める。 <課題> ・働き手世代や高齢者に対するスポーツ機会の提供、環境整備 ・近隣自治体などとの広域連携を生かしたスポーツ合宿支援の更なる促進 ・スポーツ施設の長寿命化、機能向上などの推進				

施策4 地域の歴史・文化資源の継承

基本事業 (1)文化財の保存と活用	ア 指定文化財等の保存と活用 ・文化財保存活用地域計画の策定推進 ・重要文化財や史跡等の適切な管理、個人所有文化財の保存・管理の指導、助言 ・地域社会全体での保護と継承に向けた体験活動や講演会の実施 ・重要な文化遺産、伝統文化の調査と文化財指定 イ 埋蔵文化財の保護 ・適切な発掘調査・試掘調査の実施、調査成果の報告書の作成、公開 ・出土品の適切な管理・保存、展示等による活用 ウ 博物館等における公開 ・地域の歴史や文化遺産、伝統文化に係る特別展や企画展を開催 ・収蔵資料の展示やインターネットでの発信により、交流人口の拡大を図る		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
文化財保護管理事業	教育総務課	通年	文化財パトロール、解説板設置改修、史跡刈払い、文化財保存修復補助（懸仏 附 宮殿形厨子）
史跡等公有化事業		4月～	国指定史跡大洞貝塚内民有地の買上げ、測量調査、補償業務等
埋蔵文化財発掘調査		4月～	個人住宅建設に係る発掘調査 室内整理作業
開発行為に係る埋蔵文化財の保護指導		随時	・事業者、事業担当部署からの開発行為に係る埋蔵文化財包蔵地の該当の有無照会への対応 ・工事立会及び本調査の必要性を判断する試掘調査の実施
地域の特色を活かした埋蔵文化財活用事業	教育総務課 博物館	4月～	ガイドマップの作成、講演会（9月：32人）、出張展示（11月：438人）、文化財めぐり（12月：17人）、埋蔵文化財台帳整理等、釣針製作会（10月：24人）、釣針展
資料の収集・提供	図書館	通年	郷土資料等の収集・保存及び閲覧・貸出等
博物館収集保管事業	博物館	通年	資料の収集・整理・保管（随時）、収蔵庫等の密閉燻蒸（9～10月）、資料整理計画の策定等、資料のインターネットでの公開等
博物館調査研究事業		通年	気仙地域出土資料調査、気仙地域ジオサイト調査等
博物館展示事業		通年	・特別陳列「新収蔵品展Ⅱ～市民があつめた岩石と化石～」及び展示解説会（令和6年2～7月：4,548人） ・特別陳列「日本最古の植物化石」の特設展示及び展示解説会（5～7月：2,821人） ・企画展「縄文貝塚と釣針」及び展示解説会（8～12月：1,605人） ・特別陳列「新収蔵品展～まちの歩みと人のいとなみ～」及び展示解説会（1月～令和7年5月） ・三陸ジオパークコーナー（通年）
基本事業 (2)伝統文化の継承	ア 伝統文化を契機とする交流促進 ・多彩な伝統文化の発表の場を確保と交流機会の拡充 ・大船渡市郷土芸能協会など民俗芸能活動団体への支援 ・市外の民俗芸能との交流イベントによる伝統文化の魅力発信と文化交流の促進 イ 後継者の育成と記録保存 ・文化財思想の普及啓発、民俗芸能団体等への情報提供と相談体制等の拡充 ・地域や団体との連携・協力による民俗芸能に係る後継者や指導者の確保と育成 ・資料調査		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
吉浜のスネカへの支援	教育総務課	1月	情報発信と行事への対応
地域文化財総合活用推進事業		通年	大船渡市郷土芸能活性化事業実行委員会による国庫補助事業申請に係る指導
三陸国際芸術推進事業		通年	三陸国際芸術推進委員会が実施する各種事業への支援と情報発信



施策4 地域の歴史・文化資源の継承

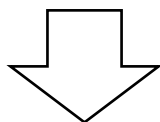
対 象	意 図	成 果 指 標	目 標	実 績	
			R7	R4	R5
市民	郷土の伝統や文化を知り、郷土に誇りと愛着を持つ	「郷土の伝統文化や文化財を大切にしたい」と答えた市民の割合（市民意識調査）	80.0%	74.4%	78.1%
総 括	指定文化財等の保存については、末崎町中森の熊野神社が所有する文化財の修復に係る補助をはじめ、「大船渡の三面椿」の樹勢回復の応急処置等、現状把握と指導・支援に取組、適切な管理を推進した。 史跡等公有化については、国指定史跡大洞貝塚の保存と活用促進を目的に、指定範囲内の民有地（1,809㎡）を買い上げ、公有化した。 埋蔵文化財の保護については、市内の埋蔵文化財包蔵地における開発行為に伴い、発掘調査等を実施し、記録保存に努めた。また、活用事業においては、博物館事業である釣針展示や釣針製作会に関連した講演会を開催するとともに、市内遺跡をわかりやすく紹介する「おおふなと遺跡おさんぽガイド」の更新、出張展示、文化財めぐり等を実施し、縄文遺跡の魅力発信を行うとともに、史跡への理解の促進と関心の向上を図った。 博物館においては、企画展等を開催し、地域の特色豊かな歴史、自然、文化に対する興味関心を喚起した。 伝統文化の継承については、大船渡市郷土芸能活性化事業実行委員会が実施した「大船渡市民俗芸能継承フェスティバルpart2」の補助金申請等事務やイベント実施に係る支援を行い、民俗芸能の魅力発信と後継者養成の場を創出することができた。 ユネスコ無形文化遺産「吉浜のスネカ」について、行事での参加者募集、報道対応等支援を行った。 ＜課題＞ ・ 史跡、名勝、天然記念物など指定文化財の適正な保護管理とその活用 ・ 埋蔵文化財発掘調査及び整理作業の着実な推進と調査成果の活用 ・ 民俗芸能の活動促進と後継者育成への支援 ・ 文化財を活用した市の魅力発信				

大船渡市総合計画前期基本計画

施策の大綱（政策）2 安心が確保されたまちづくりの推進

施策6 とともに支えあう地域づくりの推進

基本事業 ⑤青少年健全育成の推進	・関係機関・団体等と情報共有や連携を図りながら各種事業を展開し、地域全体で青少年の非行防止と健全育成を推進		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
大船渡市二十歳のつどい	生涯学習課	1 月	・次世代を担う青年の二十歳という人生の節目を祝い、励ますとともに、新たな自覚を持って飛躍することを期待し、二十歳のつどいを令和7年1月12日に開催 ・新成人(18歳)へ、お祝いメッセージ等の配布
わたしの主張気仙地区大会		8 月	気仙管内各中学校からの推薦者による発表



大船渡市総合計画前期基本計画

施策の大綱（政策）2 安心が確保されたまちづくりの推進

施策6 とともに支えあう地域づくりの推進

対 象	意 図	成 果 指 標	目 標	実 績	
			R7	R4	R5
市民	地域で互いに支え合う。住民の主体的な活動がなされる。	「何事も助け合える地域である」と答えた市民の割合（市民意識調査）	50.0%	38.4%	42.7%
		「支援が必要な人に対して、手助けしたいと思っている」と答えた市民の割合（市民意識調査）	80.0%	63.6%	67.5%
		「住民主体の地区・地域活動、まちづくり活動が活発に行われている」と答えた市民の割合（市民意識調査）	30.0%	26.1%	32.7%
総 括	成人式については、令和4年度から式典の名称を「二十歳のつどい」として開催しており、時間の短縮や参集者の削減等を図る一方、一般参観の制限を無くしたほか、特設サイト開設による式典のオンライン配信等を実施し、参集できなかった対象者を含め、大人としての責任と地域社会の一員として貢献する意識の醸成が図られた。 また、新成人(18歳)への対応については、ふるさと(地元)の価値の再認識及び愛着・誇りの醸成の機会を創出するための取組として、お祝いメッセージ、市政情報等を紹介するリーフレット、施設無料利用券等を配布する(3月中旬)。 「わたしの主張」については、住田町役場を会場とし、通常開催できた。自分の気持ちを表現する弁論の場が提供されたことにより、中学生が地域社会との関わりについて考える契機となった。 <課題> ・新成人等に対する市の魅力や故郷に対する意識付け ・非行防止・防犯対策から学校教育・社会教育・まちづくり活動等をより効果的に推進していくため、関係組織・団体等との更なる連携				

議案第 1 号 令和 7 年度社会教育関係団体への補助金交付について

令和 7 年度に社会教育関係団体に交付しようとする補助金について、社会教育法第 13 条の規定により、社会教育委員会議の意見を求めます。

令和 7 年 3 月 21 日

大船渡市教育委員会

教育長 小 松 伸 也

社会教育法 抜 粋

(審議会等への諮問)

第13条 国又は地方公共団体が社会教育関係団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、国にあつては文部科学大臣が審議会等（国家行政組織法（昭和23年法律第120号）第8条に規定する機関をいう。第51条第3項において同じ。）で政令で定めるものの、地方公共団体にあつては教育委員会が社会教育委員の会議（社会教育委員が置かれていない場合には、条例で定めるところにより社会教育に係る補助金の交付に関する事項を調査審議する審議会その他の合議制の機関）の意見を聴いて行わなければならない。

令和 7 年度社会教育関係団体への補助金交付一覧表

補 助 金 の 名 称	交 付 先 団 体 名 等	補助金額
① 地域社会教育振興事業費補助金	各地区公民館	13,000,000 円 (13,000,000 円)
② 地域公民館整備事業費補助金	各地域公民館	3,000,000 円 (1,500,000 円)
③ 社会教育団体等育成補助金	大船渡市地域婦人団体連絡協議会	50,000 円 (50,000 円)
	大船渡市 P T A 連合会	25,000 円 (25,000 円)
④ 大船渡市芸術文化協会運営事業補助金 (大船渡市芸術文化協会育成費補助金)	大船渡市芸術文化協会	1,500,000 円 (1,500,000 円)
⑤ 大船渡市郷土芸能協会育成費補助金	大船渡市郷土芸能協会	657,000 円 (565,000 円)

※ 補助金額の () 内は、令和 6 年度補助金交付額

議案第2号 令和7年度生涯学習事業計画について（案）

施策1 学校教育の充実

基本事業 (5)地域に開かれた魅力ある学校づくりの推進	イ 地域学校協働活動等の推進		
	・地域学校協働本部を設置し、地域住民の経験等を地域社会に生かし、学校と地域を結びつける人材を育成 ・地域学校協働本部は地域密着型の活動拠点として、学校支援や学習支援など教育活動に参画し、学校を核とした地域づくりを推進 ・地域の協力により多様な体験・活動を充実し、児童生徒が安全に過ごせるように支援		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
地域学校協働本部事業	生涯学習課	通年	スクールガード、地域コーディネーター及び地域ボランティアの配置による学校支援 学校運営協議会活動への支援による教育振興運動の推進

施策2 生涯学習の推進

基本事業 (1)学習環境の充実	ア 生涯学習活動の推進		
	・社会教育施設や市民文化会館、学校等を活用した生涯学習活動を推進 ・各施設の更なる利用促進		
	イ 社会教育施設・設備の整備		
	・市民の多様なニーズに対応した社会教育施設・設備の充実 ・老朽化した社会教育施設の適切な維持管理 ・生涯学習活動の核となる市立公民館の学習環境の一層の充実 ・地域公民館の新築・改修等に係る支援の実施 ・指定管理者と連携し、市民サービスの向上と効率的・効果的な施設運営を図るとともに、市民の読書傾向等を踏まえ、多分野にわたる蔵書形成（図書館） ・市民への資料の提供や紹介等、レファレンスサービスを充実（図書館） ・国指定文化財や各種資料等の収集・適正な保存を図り、企画展示等による利用促進（博物館）		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
地域社会教育振興事業費補助事業	生涯学習課	4～6月	市内11地区公民館に対して運営費補助金を交付
地域公民館整備事業費補助事業		通年	地域公民館の新築、修繕等に対して補助金を交付
施設の維持管理業務の民間委託	中央公民館	通年	カメリアホール・三陸公民館の維持管理業務を指定管理者に委託
施設・設備の整備		通年	カメリアホール・三陸公民館・地区公民館の施設修繕等 ・カメリアホール高圧受電設備（キュービクル）交換 ・三陸公民館1階事務室・応接室エアコン設置 ・猪川地区公民館体育館照明交換
施設・設備の維持管理	生涯学習課 図書館	随時	施設の修繕等
図書館資料の収集、整理保存	図書館	通年	図書館資料の受入・蔵書点検
各種図書館サービスの実施		通年	レファレンスサービス、複写サービス等
施設・設備の維持管理	博物館	通年	施設・設備の修繕、各種維持管理業務の委託、常設展示（荒れ狂う海コーナー西側）改修

基本事業 (2)学習機会の拡充	ア 魅力ある学習プログラムの提供 ・社会の変化に伴う課題や市民の多様なニーズを把握し、魅力ある学習プログラムを提供 ・生涯学習関連情報を収集・周知 イ 世代に応じた講座等の実施 ・子育て世代を対象に、家庭教育や子育てに関するセミナーを開催 ・若者の郷土愛や地域の絆を醸成し、青少年の体験活動などの機会を提供 ・高齢者学級等の充実 ウ 施設の特徴を生かした学びの提供 ＜中央公民館＞ ・連携協定を締結している大学及び地域の各種団体との連携、市民の学習ニーズや地域課題に対応した各種講座の開催 ・学びを支える人材の育成と指導者の充実 ＜図書館＞ ・各世代を対象とした多分野の企画展の企画運営 ・低年齢層を対象とした読み聞かせ会の開催 ・移動図書館車で市内を巡回 ＜博物館＞ ・各分野の企画展や体験ワークショップの開催、市ホームページで収蔵品を公開			
	主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
生涯学習情報の提供	各課・館	通年	いきいきカレンダー、市HP・広報紙・LINE・Xによる提供	
生きがいセミナー	中央公民館	5～12月	高齢者の生きがいや教養の向上に資するため学習会を開催	
市民講座		7～12月	大学等と連携し、市民の学習ニーズや地域課題に対応した講座を開催	
家庭教育学級		5～2月	子どもの成長期における家庭や地域が果たす教育的役割や、課題等に関する学習機会を提供（こども園等で開催）	
家庭教育学級・英語スクール		6・11月	親子が楽しみながら基礎的な英語を学び、異文化交流を図る機会を提供	
青少年体験学習事業		7・12月	子どもたちの自主的な活動の促進と健全育成のため様々な体験学習の機会を提供	
市民IT講座		5～1月	IT活用力の強化及びDXの推進を図るため、初級者向けスマホ講座を開催	
ふるさと教育講座		6～12月	中学校生徒を対象にふるさとに対する愛着心を培い、将来、大船渡に定住してもらえるようにするため、ふるさとの良さや大船渡の自然等に関する講座を開催	
おはなしパレード	図書館	通年	未就学児・児童等を対象とした絵本の読み聞かせ等のおはなし会の開催（月2回）	
ブックスタート事業		通年	7カ月児健康相談の際、絵本をプレゼントするなど、乳児期からの本と触れ合う機会の提供	
おたのしみ親子劇場		12月	子どもと保護者を対象とした読書ボランティアと人形劇グループによる公演	
図書館資料の展示		通年	読書週間等との連動や、市各部署・各団体等と連携するなど、時宜に応じて多分野にわたる企画図書展等の開催	
講座等読書推進関連事業		随時	市民ニーズを踏まえた講座等の開催	
「読書週間」等連携事業		年3回	「読書週間」「こどもの読書週間」「岩手の読書週間」の開催に併せ、連携事業を実施	
図書館資料の供用		通年	図書の閲覧、貸出	
移動図書館車の巡回		通年	小中学校及び遠隔地住民等への図書館サービスの提供	
読書推進事業		通年	指定管理者による読書推進等自主事業の実施	
職場体験・見学等の受入	図書館	随時	中学生・高校生等の職場体験の受入、小学生生活科等の見学の受入	
	博物館	随時	中学生・高校生の職場体験、大学生の博物館実習、学校等の団体利用の受入	
博物館教育普及事業	博物館	通年	地質観察会（6月）、教員のための博物館の日（7月）、博物館講座（8月・令和8年2月）、釣針製作会（8月）、釣針製作会に伴う釣り体験会（10月）、博物館スクール（随時）	

基本事業 (3)学習活動の促進	ア 学習活動の支援 ・生涯学習活動指導者の育成、確保 ・学習成果を生かし自主的な活動ができるよう支援し、学習成果の発表機会を創出 ・地区公民館長や地域公民館長を対象とした研修を実施 ・生涯学習情報紙の発行やインターネットの活用等により、生涯学習情報を発信 ・市民活動団体、高等教育機関や企業等との連携促進		
	イ 文化芸術活動の促進 ・指定管理者と連携し、市民サービスの向上と効率的・効果的な施設運営を図る。 ・文化芸術活動の活性化や人材育成を支援し、情報収集・発信を実施 ・新たな参加団体を掘り起こしながら市民芸術祭を実施 ・小・中学校に芸術家などを派遣するなど文化芸術に親しむ機会の充実 ・地区公民館における文化祭の開催を支援 ・各種文化芸術行事の企画・実施に、市民や市民活動団体の参画を促進		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
社会教育関係団体活動支援事業	生涯学習課	4～6月	各種社会教育団体等への補助金（負担金）交付
市民芸術祭		5～1月	各種部門の舞台発表、展示等を開催
舞台芸術鑑賞会		9月	市内及び住田町中学生を対象に「仙台フィルハーモニー管弦楽団演奏会」を開催
市民文化会館芸術文化振興事業		4～3月	クラシックコンサート等、舞台公演を中心に実施

施策３ 生涯スポーツの振興

基本事業 (1)スポーツ環境の整備・充実	・市民に安全かつ気軽にスポーツ・レクリエーションに親しんでもらう環境づくりを推進する。 ・スポーツ施設の適切かつ効率的な運営と利便性の向上を図る。		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
施設整備事業	生涯学習課	通年	市民体育館トイレほか改修、山村広場照明灯修繕
スポーツ施設等管理運営業務委託		通年	市内スポーツ13施設：（一財）大船渡市スポーツ協会
学校体育施設開放事業		通年	市内小中学校（14校）のグラウンドや体育館を市民に開放
基本事業 (2)スポーツ・レクリエーション活動の推進	・一般財団法人大船渡市スポーツ協会やスポーツ推進委員、学校体育関係団体などと連携して、スポーツ・レクリエーションの推進体制の整備、充実を図るとともに、指導者の養成、確保に努める。 ・ニュースポーツを取り入れた交流会や講演会、教室などを開催するとともに、各種スポーツ大会の開催支援やイベントの誘致などを推進する。 ・各種スポーツ大会などの開催に当たっては、交流人口の拡大にも配慮して取り組む。		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
各種研修会参加事業	生涯学習課	7～11月	気仙地区、岩手県、東北地区及び全国のスポーツ推進委員研修会参加
市民体育大会の開催		6月～	柔道、グラウンド・ゴルフ、テニス、卓球、ゲートボールなど10種目程度の競技を開催
スポーツ教室の開催		5月～	陸上競技やグラウンド・ゴルフ、テニス、柔道のほか、スポーツ体験会など10教室程度を開催
大船渡新春ロードレース大会の開催		1月	大会会場の事前準備、当日の大会運営補助
スポーツ交流推進事業		通年	スポーツ合宿の誘致
大船渡アスリート応援団		通年	当応援団公認アスリートに対するSNSを活用した応援のほか、バレーボール教室、パブリックビューイング等を開催
大船渡ボートサイドバレーボール大会の開催		9月	大会会場の事前準備、当日の大会運営補助
スポーツ推進審議会		年数回	スポーツ推進計画の評価・検証及び今後のスポーツ振興の在り方などについて協議

施策4 地域の歴史・文化資源の継承

基本事業 (1)文化財の保存と活用	ア 指定文化財等の保存と活用		
	・文化財保存活用地域計画の策定推進		
	・重要文化財や史跡等の適切な管理、個人所有文化財の保存・管理の指導、助言		
	・地域社会全体での保護と継承に向けた体験活動や講演会の実施		
	イ 埋蔵文化財の保護		
	・適切な発掘調査・試掘調査の実施、調査成果の報告書の作成、公開		
	・出土品の適切な管理・保存、展示等による活用		
	ウ 博物館等における公開		
	・地域の歴史や文化遺産、伝統文化に係る特別展や企画展を開催		
	・収蔵資料の展示やインターネットでの発信により、交流人口の拡大を図る		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
文化財保護管理事業	教育総務課	通年	文化財パトロール、説明看板等更新、史跡刈払い、文化財保護措置補助（大船渡の三面椿）
埋蔵文化財発掘調査		4月～	個人住宅建設に係る発掘調査 室内整理作業
開発行為に係る埋蔵文化財の保護指導		随時	事業者、事業担当部署からの開発行為に係る埋蔵文化財包蔵地の該当の有無照会への対応 工事立会及び本調査の必要性を判断する試掘調査の実施
地域の特色を活かした埋蔵文化財活用事業	教育総務課 博物館	4月～	釣針製作会、三史跡等パンフレットの作成、講演会、出張展示、文化財めぐり、埋蔵文化財台帳整理等、考古展
資料の収集・提供	図書館	通年	郷土資料等の収集・保存及び閲覧・貸出等
博物館収集保管事業	博物館	通年	資料の収集・整理・保管（随時）、収蔵庫等の密閉燻蒸（9～10月）、資料整理計画の策定、資料のインターネットでの公開等
博物館調査研究事業		通年	気仙地域出土資料調査、気仙地域ジオサイト調査等
博物館展示事業		通年	新収蔵品展（令和7年1～5月）、考古展（7～11月）、つばき展（令和8年1～5月）、三陸ジオパークコーナー（通年）
基本事業 (2)伝統文化の継承	ア 伝統文化を契機とする交流促進		
	・多彩な伝統文化の発表の場を確保と交流機会の拡充		
	・大船渡市郷土芸能協会など民俗芸能活動団体への支援		
	・市外の民俗芸能との交流イベントによる伝統文化の魅力発信と文化交流の促進		
	イ 後継者の育成と記録保存		
	・地域や団体との連携・協力による民俗芸能に係る後継者や指導者の確保と育成		
	・資料調査、映像化による記録保存		
主な取組事項	担 当	実施時期	取 組 内 容
吉浜のスネカへの支援	教育総務課	1月	情報発信と行事への対応
地域文化財総合活用推進事業		通年	大船渡市郷土芸能活性化事業実行委員会による国庫補助事業申請に係る指導
三陸国際芸術推進事業		通年	三陸国際芸術推進委員会が実施する各種事業への支援と情報発信

大船渡市総合計画前期基本計画

施策の大綱（政策）2 安心が確保されたまちづくりの推進

施策6 とともに支えあう地域づくりの推進

基本事業 ⑤青少年健全育成の推進	・関係機関・団体等と情報共有や連携を図りながら各種事業を展開し、地域全体で青少年の非行防止と健全育成を推進		
	主な取組事項	担 当	実施時期
大船渡市二十歳のつどい	生涯学習課	1 月	・次世代を担う青年の二十歳という人生の節目を祝い、励ますとともに、新たな自覚を持って飛躍することを期待し、二十歳のつどいを開催 ・新成人(18歳)へ、お祝いメッセージ等の配布
わたしの主張気仙地区大会		8 月	・協力校の推薦、会場の確保 ・気仙管内各中学校からの推薦者による発表